

# 自分の頭で納得解を導く

# 桜だより

令和2年  
6月26日(金)

向学 友愛  
英気 友愛

赤磐市立  
桜が丘中学校  
校長 村松 敦

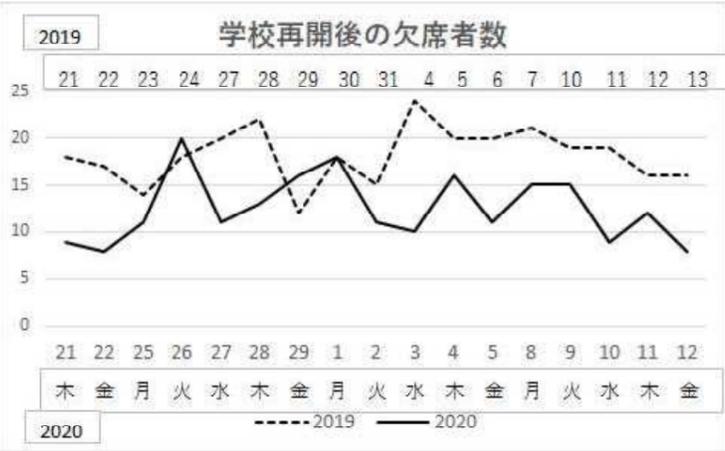


086(955)3211

5月21日(木)に再開して早一月。6月12日(金)には、少しでも学校の様子をお知らせすべく、「さつちゅーぷ」と称したアカウンントから動画を配信しました。ご覧いただいた方にはお分かりのとおり、様々な息苦しいルールの中、楽しみにしていただけたことがたくさんあります。生徒は、この修学旅行先どうするか。まずは教育計画変更の方針をお知らせする。そして、修学旅行など行事の精選について説明する。

## 再開後の健康状態

5月21日(木)の再開後、新しい生活様式「学校生活で注意すること」(本校ホームページに掲載)に基づいた毎日が一月過ぎる。家庭で健康観察と検温をして登校し、学年指定の場所で行う。授業では窓の開放やグループ活動の制限、給食では全員が前を向いた会食、部活動では密着した活動の制限など不自由な生活。さぞ、生徒はくたびているだろうと思いきや、左のグラフのとおり、昨年同期と比べると欠席者は約3割減。健康に不安がある場合に届け出ることができ、「登校届(出席停止措置願い)」(本校ホームページに掲載)は、風邪症状・発熱により4名、家族の風邪症状等で1名が利用するに止まっております。学校での感染を心配して登校を自粛する申し出は



ない。実際、教室を見回ると、のびのびと発表し、真剣にノートを取っている様子から、「学びに飢えている」生徒の意気込みが伝わってくる。心配なのは、月曜日に頭痛や体調不良を訴える保健室利用が多いこと。特に休日、遅くまでスマホやゲームしてないだろうか。子どもなりのバランスの取り方で、取り上げるのではなく、家族で気持ちを和らげる術を一緒に考えてみてほしい。

猛暑の中、マスク着用や窓を開けたエアコン使用などが続くため、登下校を含め、適宜マスクを外すことや体操服で過ごすことなど、状況を見て自分の頭で考え選択する「桜中クールビズ」を試行する。併せて「理解を願いたい」。それにしても、学校はいよいよ哲学者カントは「人間は教育によって哲学者人間となる」と言った。人は生まれただけでは人ではない。人は教育を受けて人になっていく。また、アリストテレスは「人間は社会的動物である」と言った。人は個人として存在している。絶えず他者との関係において存在している。つまり、集団の中で学び、人との関係性の中で学びを確かめることができる学校は、何物にも代えがたい成長のための「装置」なのだ。

## 教育計画の保障の寸前

文科省が、「学びの保障」総合対策パッケージとして、中3の年間計画モデルを提示した。(中3は入試や卒業式で授業日が少なく最も授業時間数の確保が難しい)遅れを①教科書内容の一部を家庭などで学習することで取り戻し、②夏休みの短縮や③土曜授業などで挽回すれば、運動会や文化祭などの日程を確保できるとしている。④修学旅行は、高校受験が終わった後の3月に実施することもあり得るとした。みなさんはどう思うだろう。①は簡単に言うと家庭学習を

臨時休校前に計画していた時間数など  
(年間総授業日)  
1年:203日 2年:206日 3年:197日  
(年間総時間数) \* 授業+行事  
1107時間 1120時間 1093時間  
(余剰時数)  
1年:40時間 2年:49時間 3年:20時間

臨時休校前	685	245	105	58	1093
学校再開後 (夏休みの削減を含む)	575	206	89	55	925
振り替え後	658	186	55	26	925
	5教科	他教科	総合学活	行事	

授業と見なす訳で、臨時休校中の宿題や登校日で「取り戻したことにできる」と言うのだ。本校はこれを採用しない。次に、②は赤磐市の全校で実施したが、③の採用を検討する。「スピードアップすれば間に合う」と言う声がある。たとえば、5時間かけていた内容を3時間で済ませるといふことだが、教科書を早く終わらせようとするれば定着は怪しくなる。また、家庭学習で「授業をしたことにする」など、カントやアリストテレスが聞いたらどう思うだろう。

本校では、入試科目の国・社・数・理・英の5教科は、臨時休校前に計画していた685時間を可能な限り確保する。学校再開後に夏休みの削減を含めて計画できる総時間数は925時間。件の685時間に近づけるには、A他教科や総合学習、行事の時間を5教科の授業に振り替えるか、B予定になかった土曜授業や7校時を加えるかしかない。

A他教科や行事の時間の振り替えにより658時間が5教科の授業に使え、見込みなので、B土曜4時間の授業を2学期に月1〜2回行えば、元々の685時間に近いことができる。(インフルエンザや台風、コロナウイルス感染症の第2波など不確定要素はあるが)追い込みすぎず、少しでも余裕をもって定着を図ることとしたい。

## 行事の精選

さて、④修学旅行だが、5月14日(16日)の沖縄を延期し、9月7日(9日)の長崎で検討してきた。入試説明会を行う11月からは受験に集中させたい。9・10月の沖縄は旅行シーズンで2万円近い増額になる。増額なしで本校規模が宿泊できる旅行代理店提携ホテルは、このプランしかない。実施に向けて慎重な検討を重ねてきたが、2つの理由で中止を検討している。

まず、授業時間数確保である。先に述べた5教科の時数を確保するコミュニケーションは、修学旅行の2泊3日+振替休日の24時間を実施しない前提なのだ。すでに旅行の事前学習を5教科に振り替えて授業をしている。旅行を実施すれば5教科への振り替えを止め、ほぼ毎週土曜授業を行うことになり、台風などで休校があれば回復は困難になる。次に、感染リスクへの対応である。日本旅行業協会が策定したガイドライ

## 明るい未来は自分で創る

3年団をはじめ教職員の多くが、「せめて修学旅行には行かせたい」と、中には涙ながらに訴える者もいる。また、石川や神奈川で市内全校の中止が報道されたが、実施校があるかも知れない。その学校は無事に帰ってくるかも知れない。(いや、そうでなければならぬ)なぜ自分たちは?同じ思いのご家族もいるはずだ。

何が正しいのか誰にも分からない。今、我々が生きていくのは、そういう変化が激しく先行きの見えにくい社会なのだ。と、改めて痛感する。哲学の泰斗、名古屋大の戸田山教授は、「世の中がいまのままでもいいなら、教養よりも処世術のほうが役に立つ。しかし、もっとまじな世の中にするためには、教養が必要だ」と説く。「思い出は旅行でなくても作れるけれど、夢は入試を受けないと実現しない」「自分たちのことを真剣に考えてくれた上で行かないのなら仕方ない」「直前に中止されるより、早く気持ちを切り替えられていい。桜華祭では自分たちならはの歴史を刻みたい」と、自分たちの未来を明るくたくましく生き抜く生徒を育てたい。

修学旅行は、丁寧な説明を尽くしたので、希望する3年保護者の皆さんにスクールミーティングを開催する。詳細はご案内をご覧ください。

上記の記事に対して、ご意見や感想があれば、切り取り線以下に記入いただき、お子様を通じて担任までお届けください。

切り取り

お名前 ( )